



高鍋町

宮崎IC ～ 高鍋駅 : 国道10号線経由 31km 平均所要時間 1時間
西都IC ～ 高鍋駅 : 国道219号線・県道24号線・県道44号線経由 13km 平均所要時間 25分
高鍋駅 ～ 高鍋町役場 : 平均所要時間 10分

公共交通機関

- JR日豊線（JR高鍋駅下車）
- 宮崎交通バス（高鍋方面行き）

※ 下記のルートは、自家用車などの一般車を対象に設定しています。タクシーやバスを利用される場合、行き先の名称及び土地名を御確認下さい。また、マップ内のスタート基準点はJR高鍋駅に設定しています。



持田古墳物語

マップ上の **緑ルート** は、下記の持田古墳群を1周するルートになっています。途中休憩を取らない場合、総走行距離10km強、総走行所要時間約1時間です。

- | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. 持田古墳群 | 2. 正祐寺横穴墓 | 3. 老瀬横穴墓 | 4. 山王古墳群 | 5. 牛牧古墳群 |
| 6. 光音寺横穴墓 | 7. 毛作古墳群 | 8. 水谷原古墳群 | 9. 上永谷古墳群 | 10. 蚊口浦古墳群 |

持田古墳群 : 持田古墳群が上記の中で最も大きな古墳群である。ここではこの持田古墳群へのルートを2種類紹介する。

- i) JR高鍋駅正面の県道311号線から国道10号線との交差点“菖蒲池”に出て、右折（北上）する。
小丸川を渡りしばらく走ると、高鍋持田簡易郵便局の看板と“真米”という地名の信号交差点がある。そこを左折（西方向）する。
細い道が続くが、西へ向かって道なりに進むと、持田保育園を右手に見て歩くことになる。その道中“持田古墳群”と書かれた看板が出てくる。
この看板を右折し坂道を登ると、台地上に持田古墳群がある。
- ii) JR高鍋駅正面の県道311号線から信号分岐点“萩原”を（北側）に入り、国道10号線との交差点“菖蒲池”を過ぎ、直進し県道19号線にのる。
高鍋高校を右手（北側）に走ると、信号交差点“小丸”“畑田”があるので、“畑田”を右折（北上）する。その道路は県道19号線のままである。
北上し、小丸川大橋を渡ると信号交差点“小丸大橋北詰”がある。これを直進すると、道なりにおおきく左へ曲がっていく。
右手に持田古墳群の説明板があり、この看板を右折し坂道を登ると、台地上に持田古墳群がある

（コース例）



百済王物語

マップ上の **赤ルート** は、下記の百済王関連主要箇所を1周するルートになっています。途中休憩を取らない場合、総走行距離20km弱、総走行所要時間約1時間30分です。

- 比木神社 : 木城町比木。JR高鍋駅正面の県道311号線から信号分岐点“萩原”を右（北側）に入り、県道19号線・県道304号線とひたすら真っ直ぐ走る。
途中、高鍋高校や高鍋西小学校の前を通る。地名としては“菖蒲池”“畑田”“木の瀬”を通る。すると高鍋町から木城町に入る。
そのまま直進すると小丸川が進行方向右手（北方向）に見えるため、その川沿いの細い道路上がる。その道路が上がると、前方に大きな鳥居が見える。
- 福智王御墓 : 比木神社の参拝者用駐車場に車を停めたまま、歩いて行ける場所。神社を出てすぐの細い道を左（東方向）に歩いて行くと、右手に比木神社御墓入口と書かれた石碑がある。
民家や田畑の間のその小道を歩いて行くと、木々がこんもりとした所がある。その中に御墓や碑などがある。
- 大年神社 : 高鍋町嶋野。JR高鍋駅正面の県道311号線から国道10号線との交差点“菖蒲池”に出て、右折（北上）する。
小丸川を渡りしばらく走ると、高鍋持田簡易郵便局の看板と“真米”という地名の信号交差点がある。そこを右折（東方向）する。
その細い道を道なりに真っ直ぐ走って行くと、JR線の踏切がある。その踏切のところ右手に大年神社の看板と、踏切左手に鳥居がある。
- 之岐野妃御墓 : 大年神社に車を停めたまま、歩いて行ける距離。大年神社に向かう上記ルートの途中にある。踏切から100m手前ほどに、進行方向左手（北側）に石碑と木製の看板柱がある。
神社から歩いて来るのであれば、来た道に戻る形で右手に見え、木々の壁に一箇所入れそうな暗い感じの入口がある。
- 宮田神社 : 高鍋町宮田。JR高鍋駅正面の県道311号線から国道10号線との交差点“菖蒲池”に出て、左折（南下）する。
国道10号線と県道44号線との交差点“樋渡”を右折（西方向）し、県道44号線沿いの信号交差点“宮田”を目指す。“宮田”の次の橋を渡る（左折する）と鳥居が見える。
- 毛比呂計神社 : 高鍋町中鶴。JR高鍋駅正面の県道311号線から国道10号線との交差点“菖蒲池”に出て、左折（南下）する。
国道10号線と県道44号線との交差点“樋渡”を右折（西方向）し、県道44号線沿いを350mほど進み、左折する（二本目の路地）と右手に鳥居が見える。

（コース例）

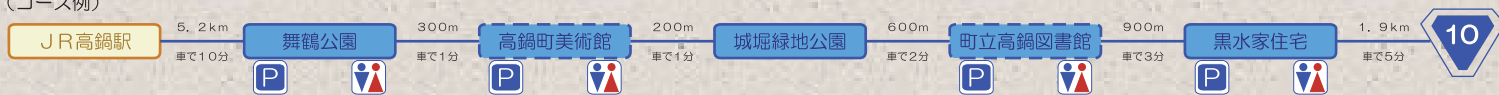


高鍋藩物語

マップ上の **青ルート** は、下記の高鍋藩関連主要箇所を1周するルートになっています。途中休憩を取らない場合、総走行距離10km強、総走行所要時間約1時間です。

- 舞鶴公園 : JR高鍋駅正面の県道311号線を直進し、国道10号線との交差点“菖蒲池”を過ぎ、県道24号線にのる。
高鍋東中学校や高鍋郵便局を過ぎしばらく走ると、信号交差点“黒谷”がある。そこを左折（南下）すると、進行方向右手（西側）に舞鶴公園がある。
この公園敷地内に、史跡高鍋城址・舞鶴神社・高鍋町歴史総合資料館がある。
- 城堀緑地公園 : 舞鶴公園に車を停めたまま、歩いて行ける距離。
舞鶴公園の駐車場から高鍋城跡へ上がる小道が公園敷地内にある。公園前の公道に対し、その小道のやや正面に、高鍋農業高校の敷地南側端の東方向へ向かう道がある。
その道をまっすぐ歩くと正面に小川がある。その周辺が城堀跡を活かした親水公園となっている。また堀跡手前を右（南）に行くと高鍋町美術館がある。
- 黒水家住宅 : JR高鍋駅正面の県道311号線を直進し、国道10号線との交差点“菖蒲池”を過ぎ、県道24号線にのる。
（有形文化財）高鍋東中学校や高鍋郵便局を過ぎしばらく走ると、信号交差点“黒谷”がある。そこを道なりに直進すると、右手（北側）に黒水家住宅がある。

（コース例）



ルート近辺で立ち寄られる、ポイントの紹介です。



○ 高鍋大師

持田古墳群のすぐ近く。



○ 大時計塔

国道10号線沿いで、小丸川の高鍋大橋北側にある。



○ 高鍋町美術館



○ 町立高鍋図書館

舞鶴公園から、城堀緑地公園を抜けしばらく歩いたところ。